

真木柱(各・大・横・為・池・肖・三・吉・穂・徹・証)

証

09 35 | 01 いさめきこえいさめきこえ「アルカ」

各

09 35 | 02 さしもえつみあへたまはすほとふれとナ

シ穂

09 35 | 02 えつみつみ各へえつみ池

09 35 | 02 御けしきもなく御気色なく吉

09 35 | 03 思ひいり給へる思ひ給へる吉

09 35 | 04 ほと「ほと」吉

09 35 | 04 あはれにあはれと徹

09 35 | 04 思みるまに思みるま(ま)まに「思ノ下ニ
ふアルカ」各思ひみるまに「朱ミセケチ」

大思ふみるまに「他本イカガ」徹※

09 35 | 05 御かたちありさまを御顔ありさを吉

09 35 | 06 思たにおもふたにも三

09 35 | 06 弁のおもとをも弁のをもとを吉

09 35 | 06 ならへてならへて「らへて二削訂」為

09 35 | 07 おもへと思へとも吉

09 35 | 07 女君の女のきみの穂

09 35 | 07 うとみおほしうとみ各横為池肖三吉穂徹

証

09 35 | 07 えましらはてえましらほはて穂

09 35 | 08 けに「けに」為ナシ吉

09 35 | 08 そこらそこら三※

09 35 | 08 みしかとみしかしと「ミセケチアルカ」各見
しかとも吉

09 35 | 09 てらの「てら(ら)の各てんほらの「ミセケチ
朱カ」池※

09 35 | 09 あらはれけるあらはれけんかし各肖あらは
れけん(かし)各

09 35 | 09 おととも「むかしイ」おととも三

09 35 | 09 心御心肖心も証※

09 35 | 09 おほせとナシ穂

09 35 | 09 いふかひなきゆふかひなき池

09 35 | 10 たれも「誰」吉

09 35 | 10 ひきかへしひきか「へ」し「朱ミセケチ修
正」大

証

09 35 | 11 みせむもみせん(と)も吉

09 35 | 11 いとになくいらき(と)なく各

09 35 | 11 もてかしつき給もてかしつきたまへ横

09 35 | 12 わたいわたし為

09 35 | 12 かる「しく」かろ「しく」為

09 35 | 13 かしこにかしこ(き)に各

09 35 | 13 よくもよくしも各横為池肖三吉穂

09 35 | 14 給なるか給ふなか吉

09 36 | 01 をとなくお(と)なく「ミセケチアルカ」
各をなく吉

09 36 | 01 給へとそ給へるとそ吉

09 36 | 02 きこえ給きこえ給に各

09 36 | 02 中「中」に各横為池三吉穂

09 36 | 02 こまかなるこまやかなる為こまやかなる
穂※

09 36 | 03 いて立ていて「たちて」各いて、池

09 36 | 04 ものし給をきてものし給ふをきて吉

09 36 | 04 もてなましましともてなましましと三

09 36 | 05 しのひての給けりしのひ給けり吉

09 36 | 05 きこゆともきこゆとん穂

09 36 | 05 おほしおとしおほしめしおとし為

09 36 | 05 程に「ほと」に肖

09 36 | 06 もの「しく」もの「しく」三穂

09 36 | 06 給はすはたまはす穂

09 36 | 06 あはつけきあはつき吉

09 36 | 06 あへかりけりあるへかりけり各池

09 36 | 07 三日の夜の「三(日)の夜の「朱ミセケチ修
正」大三日のよの為三三日の夜徹三日夜の

証

09 36 | 07 ともナシ池とん穂

09 36 | 07 きこえきこえ「各」各きこえて池※

09 36 | 07 けしきしきしき徹

09 36 | 08 きみのナシ穂

09 36 | 09 かうかに(う)「にトアルハウノ書キ損ナイ
カ」各

09 36 | 09 しのひ給しのひたふ穂

09 36 | 09 御なからひ御中し(ら)ひ各

09 36 | 09 おかしきことにをかしきに吉

09 36 | 10 かたりつたへつつき「に」かたりつたえ
つつき「に」つつき「二削訂」為

09 36 | 10 つき「に」つき「へ」徹

09 36 | 10 き「もらしつ」き「もらしつ」肖

09 36 | 10 さ「めぎけるさ」め「ぎける」吉

09 36 | 11 内にも「うち」へも「各」うちに池

09 36 | 11 おほし「おほしく」吉

09 36 | 12 宮つかへなと宮つかへはなとか肖みやつか
へ「は」なと「(か)三※

09 36 | 12 かけ「しき」かけ「しく」(き)三かけ
こしき吉

09 36 | 12 こそはこそ各横為池三種こそ(はい)三ナ
シ吉
09 36 | 12 思たえ思た(え)「朱ミセケチ修正」大
09 36 | 12 給はめなと(たへま)はめなと各
09 36 | 13 しも月(年)しも)月吉
09 36 | 13 ないし所にも内侍所も吉
09 36 | 13 ころ程各池ころ横
09 36 | 14 内侍とも内侍たち池内侍なども肖ないし
〔ない)とも三
09 36 | 14 いまめかしういまめかしぎ(う)各いまめ
かしく横池
09 36 | 14 人さばかりしきさはかしき為
09 36 | 14 大将殿大将池
09 37 | 01 いかくろへたる肖(かくろ)へたる吉
と(かくろ)へたる肖(かくろ)へたる吉
09 37 | 01 さまに(さま)にて各
09 37 | 01 もてなして(も)てなして吉
09 37 | 01 いと心つきなくいとんつきなく「ヨイカ」
穂
09 37 | 02 兵衛の督兵衛督各為池穂徹
09 37 | 02 いもうとの(いも)との吉
09 37 | 03 御こと御も(こ)と各御もと横池三種御も
(こい)と三
09 37 | 03 人わらへに(人)わらひに各
09 37 | 03 物おもほしけれ(も)のをも(を)ほしけれと
各ものおもほしけれと池
09 37 | 04 おおかま(し)う(お)おかましく各池(を)こかまし
為
09 37 | 04 いまは(口)は「こカ今カ」吉

09 37 | 05 とし比(と)へ(し)ころ為
09 37 | 05 みたれたる(礼)れたる吉
09 37 | 05 すくし(す)こし為※
09 37 | 05 給へる(給)る穂
09 37 | 06 あらざり(し)さまに(あら)ざり(さ)さまに吉(あら)ざ
りし御(さ)まに徹証
09 37 | 06 よひ夕吉
09 37 | 06 いて(い)りもえんに(し)なし給へる(を)ナシ
吉
09 37 | 07 給へる(を)給へる各池
09 37 | 07 わら(か)に(わ)らう(わ)ら(か)に(各)わら(か)に
穂
09 37 | 07 には(は)しく(に)きは(は)しく為
09 37 | 08 もて(な)し給も(て)な(の)い(し)給三
09 37 | 08 あかぬ(さ)まは(あら)ぬ(さ)まは「為(ハ)カラ二直
ス」横(為)肖三証
09 37 | 09 こと(な)れと(こ)となれと「と(二)削訂」池
09 37 | 09 おほ(す)らむ(こ)と(お)ほ(す)らむ(こ)と(イ)無(三)
三
09 37 | 09 心(ふ)かう(心)ふ(か)く(為)吉
09 37 | 09 な(さ)け(し)う(な)さ(け)しく池
09 37 | 10 ち(お)し(う)ナシ三
09 37 | 10 おも(ほ)す(に)お(も)ほ(す)へ(各)お(ほ)す(に)為(お
も)ほ(す)池
09 37 | 10 もの(心)つき(な)き(心)つき(な)き徹
09 37 | 11 い(と)お(し)う(い)と(お)か(し)う(各
09 37 | 11 人(も)人(の)肖
09 37 | 11 思(う)た(か)ひ(ける)お(も)ひ(そ)た(か)ひ(ける)「そ(カ)
穂

09 37 | 12 ね(ち)けたる(ね)ち(ける)吉
09 37 | 12 この(ま)す(この)す吉
09 37 | 13 う(た)か(ひ)たり(し)よ(な)と(う)た(か)ひ(たり)し(かな
と)肖(う)た(か)ひ(たり)し(よ)な(と)三※
09 37 | 14 人(の)ナシ穂
09 37 | 14 心(く)せ(心)の(く)せ肖穂(心)の(イ)く(せ)三
09 38 | 01 ひ(る)つ(か)た(ひ)る(つ)か(た)各(ひ)る(か)た(吉
09 38 | 03 し(ほ)れ(し)ほ(た)れ(各)横(穂)し(ほ)へ(た)れ(各
09 38 | 03 かく(て)かく(各)横(為)池(肖)三(吉)穂(徹)証
09 38 | 03 を(ぎ)あ(かり)給(て)お(ぎ)あ(かり)「給(て)吉
09 38 | 03 御(木)丁(み)木(丁)池(三)木(帳)徹(証)
09 38 | 03 は(た)か(く)れて(は)た(か)へ(く)れて(横
09 38 | 04 殿(も)殿(も)「る(ノ)上(カ)ラ(殿)ヲ(書)ク」為
09 38 | 04 よ(う)い(よ)そ(い)穂
09 38 | 04 す(こ)し(ナシ)池
09 38 | 04 け(し)ぎ(け)へ(け)し(ぎ)為
09 38 | 04 も(て)な(い)給(て)へ(も)て(な)い(た)ま(ひ)て(各
09 38 | 05 こ(と)も(こ)と(と)も「朱(補)入」天(こ)と(も)吉(事
へ(と)も)徹
09 38 | 05 な(と)な(と)三※
09 38 | 05 い(ふ)か(た)な(き)い(ふ)か(ひ)た(な)き(各
09 38 | 06 み(し)り(給)に(も)み(し)り(給)に(は)三(へ)し(り)給(に)も
吉
09 38 | 06 は(つ)か(し)き(に)も(は)つ(か)し(き)に(為)吉
09 38 | 07 涙(そ)な(み)た(三
09 38 | 07 こ(ま)や(か)なる(こ)ま(や)か(なる)吉
09 38 | 07 御(け)う(そ)く(御)け(う)そ(に)各(御)け(う)そ(こ
池
09 38 | 08 よ(り)か(り)て(へ)よ(り)か(り)て(為

09 38 | 08 いとは(い)と「朱ミセケチ修正」大
 09 38 | 08 給へる「給」(へ)る「朱ミセケチ修正」大「た
 へ(ま)へる吉」給穂
 09 38 | 09 よそにみはなつもへよそにみはなつも池
 09 38 | 10 あまりなる「あまり」な吉
 09 38 | 11 おりたちて「□」立て「今カ、10才」吉
 09 38 | 11 人のせとはたひとのせとはと(た)各人の
 せにとは(た)池
 09 38 | 12 なりやとてなれ(り)や「朱ミセケチ修正」
 大「なりやと穂
 09 38 | 12 をんなは女穂
 09 38 | 12 かほをかくして「かほかくして各為吉
 09 38 | 14 わたらぬさきに「わたらぬさき吉
 09 38 | 14 涙のみの「涙のなみの吉
 09 38 | 14 あはときえなん「あり(わ)ときえなん各「あ
 は(わ)ときえなん吉
 09 38 | 14 心おさなの「心をさなき(の)各「心おさなき
 池
 09 39 | 01 御ぎえところ「御死(キエ)所吉
 09 39 | 01 なかなるを「なりなるを各※
 09 39 | 02 きこえてんや「きこえてむ三人き」こえてんや
 徹
 09 39 | 03 しれ「しきもしれ」さも池「しれ」し
 とも吉
 09 39 | 03 たくひなき「たくなき吉
 09 39 | 03 ほとを「ほとに(を)吉
 09 39 | 03 さりととも「さとりもと吉
 09 39 | 04 きこえ給を「きこえ給を」(二)削訂」池
 09 39 | 04 いとおしうて「いとをしうかく為

09 39 | 05 の給まきはしつゝ「のたまひまきはしつ
 池「のたまひまきはして穂「の給ひまきはしつ
 しつゝ「かカ」徹
 09 39 | 05 いとおしきを「いとをしき(を)徹
 09 39 | 06 をのか物と「おのか物と」つから「削」ッテか物
 「ヲ書クカ」各をのかも「(の)」と吉
 09 39 | 06 りやうしなし穂
 09 39 | 06 はてゝは「はてゝ肖
 09 39 | 07 なめるよなめり「なんめるよなめり各「なんめ
 るよなめり池「なるよな(め)り穂
 09 39 | 07 なめれとなむめれと池
 09 39 | 07 二条のおとゝは「二条おとゝは穂
 09 39 | 08 なむ「ナシ穂
 09 39 | 08 こまかに「こまやかに為「まめやかに穂
 09 39 | 08 あはれにも「あはれも各池
 09 39 | 08 はつかしくも「はつかしきも各池「はつかしう
 も為吉
 09 39 | 09 いかう「いよう横
 09 39 | 09 おほしたる「思食たる吉
 09 39 | 10 おほすさま「おほす(さま)三
 09 39 | 10 やう「様吉
 09 39 | 10 御心つかひを「御心つかひなと穂
 09 39 | 11 かしこに「かしこには徹
 09 39 | 11 とみにも「とみに横
 09 39 | 12 ついてにや「ついてにやかて各横為池肖三吉
 穂徹証
 09 39 | 12 まかてさせ「まかてさせ池「まかて(させ)く
 三
 09 39 | 13 御心つき給てたゝ「あからさまの(御)こゝろつ

き給てたゝ「あからさまの」吉
 09 39 | 13 御心つき給て「心つきたまひ穂
 09 39 | 13 かく「かくのみ徹
 09 39 | 14 心ちに「心」に各「心に池
 09 39 | 14 とのゝうち「とのゝうちをいよ」肖「とのゝ
 うちに吉
 09 40 | 01 すりしすり池
 09 40 | 01 年比は「としころ吉徹
 09 40 | 01 給へりつる「たまひつる池「給へりつゝ
 穂
 09 40 | 02 きしき「御けしき各「しき穂「けしき徹※
 09 40 | 02 きたの方「きのかた穂
 09 40 | 02 御心も「御こゝろ(も)各「(御)心も徹
 09 40 | 03 し給し「し給し各※
 09 40 | 03 めにも「めに穂
 09 40 | 03 給はず「給は(す)徹
 09 40 | 03 心「心の横肖穂
 09 40 | 03 うちましりたる「うちましり給へる為
 各
 09 40 | 04 はちかましからん「はちかましき(からん)
 09 40 | 05 ところも「ところは各池
 09 40 | 05 ひたおもむきに「ひたおもむけに徹
 09 40 | 05 御心にて「御本上にて肖
 09 40 | 06 うきぬへき「ことうきぬへき御こと
 池
 09 40 | 06 おとり「ナシ吉
 09 40 | 06 給へき「給ましき穂
 09 40 | 06 ことなし「事ひとつなし吉
 09 40 | 06 御本上も「御ほとも肖「御本上」も」穂

- 09 40 06 さるさるへき各池
- 09 40 07 おほえ御おほえ吉
- 09 40 07 よにナシ穂
- 09 40 08 おはしけるをおほしけるを横おはしける徹
- 証
- 09 40 08 御物のけに物のけに証
- 09 40 08 わつらひわつらひ各
- 09 40 09 人にもよの人にも肖
- 09 40 09 御中御よの中各御世中池御心穂※
- 09 40 11 なのめになめに穂
- 09 40 11 たにナシ三穂「たにイ」三
- 09 40 11 御ありさまよりも御ありさまのよりも各御ありさまよりも「ヲ削ツテヲ書ク」池
- 09 40 12 心ぎよくて心よくて各
- 09 40 13 思ましきこえ思ましきにえきこえ『大成』きにえヲミセケチトスルガミエズ各思ましきにえきこえ「きにニミセケチアルカ」池
- ※
- 09 40 13 あはれとあはれにと「にニミセケチカ」穂
- 09 40 13 式部卿の宮式部卿の宮も各式部卿の宮のイ無)三式部卿宮吉徹
- 09 40 14 いまめかしき(い)まめかしき各
- 09 40 14 人を人の穂
- 09 40 14 わたしてわたいて徹
- 09 40 14 かたすみにかたすみ「にアルカ」各かためにすみに吉
- 09 41 01 給はむをたまふはん穂
- 09 41 01 やさしかるへしやさしかる「へし」朱ミセ

- ケチ修正「大やぎ(まい)しかるへし池
- 09 41 01 いとナシ各池
- 09 41 02 したかひなひかてもしたかひなひかて「為傍記アルカ」各横為穂したかひな(ひ)かて各したかひなりて池※
- 09 41 03 おほしの給をおほしの給ふ各池
- 09 41 05 給に給吉
- 09 41 05 御心地も御心(ち)も各御心も池
- 09 41 06 心よくころよくて穂
- 09 41 06 こめぎ給へるこめぎこへたまへる各
- 09 41 06 心あやまりしてころあやまり「して」吉
- 09 41 07 うちましり給ひけるうちましりける各池
- 09 41 07 しとけなくしと「け」なく穂
- 09 41 07 きよらきよう吉
- 09 41 08 むもれいたくうもれいたく各横為池三吉穂うもれ(いた)く吉
- 09 41 08 みかけるみかける穂
- 09 41 08 とまらねととまらぬ(ね)と肖
- 09 41 09 としころのとしころ(へ)各
- 09 41 09 心さし御ころさし吉
- 09 41 09 ひきかふるひきひきかふる穂
- 09 41 09 ならねはならは穂
- 09 41 09 心にはいとあはれと思ひきこえ給きのふけふのいとあナシ「補入符号ノミアリ」池
- 09 41 09 きのふけふのきのふけふ為
- 09 41 10 いとほと吉
- 09 41 10 御なからひ御中な「か」らひに各※

- 09 41 10 たに「たに」各「たにイ」三
- 09 41 10 みなナシ三
- 09 41 11 みはつなれみはなつなれ為三吉見侍なれ池みはなつなれ徹※
- 09 41 11 給つればたまへれば「横モカ」各為池肖三吉穂徹証給へ(つ)れは「朱ミセケチ修正」大
- ※
- 09 41 12 ことにはことへは池
- 09 41 13 よの人にもよの人に穂徹
- 09 41 13 とこそはとこそ各池こそは為
- 09 41 13 思ひしつめつ思しつめて穂
- 09 41 14 すくしくるにすくしくるに為すくしつるに吉※
- 09 41 14 をさなき人くおさなき人為
- 09 42 01 をろかにはおほろかには各をろかに三穂をろかに「はイ」三
- 09 42 02 女の御心の女御心の穂
- 09 42 02 給ひとわたりナシ穂給徹
- 09 42 02 みはてみ為みさため肖徹
- 09 42 04 おほしの給おほしのたまる穂
- 09 42 04 なんならん為
- 09 42 04 かへりて返穂
- 09 42 05 かるしきかろしき各横為池穂
- 09 42 05 しかうし給へきにやあらむしはしかうし給へきにやあらん徹
- 09 42 05 かうし給へきか(う)し給へき各かうしたまふへき池
- 09 42 06 の給へるゐ給へる肖
- 09 42 06 中将のおもと中将の御もと三

09 42 | 07つかうまつりなれたるつかまつり給なれたる吉
 09 42 | 07もくの君もくの君の穂
 09 42 | 08うつし心うつし(心)各
 09 42 | 09なつかしうちなきてなつかしうちなきて各※
 09 42 | 09み給へり給へり穂
 09 42 | 09身つからを身つから(お)大
 09 42 | 09ほけたりほけたりし各池おほけなり穂
 09 42 | 09の給のたまひ各横三穂徹のたまふ穂
 ※
 09 42 | 10ことほりことほり三
 09 42 | 10宮の宮穂
 09 42 | 10の給うの給ふそ各横為池肖三吉穂徹証
 09 42 | 11かるしきかるしき為池穂徹
 09 42 | 11やうなるやなる各
 09 42 | 11みなれにて侍れはみなれ侍れは徹
 09 42 | 12いかにもいかに為吉
 09 42 | 12ものをもの(を)三もの吉
 09 42 | 12らうたけなりしうたけなり穂
 09 42 | 13つねのナシ穂
 09 42 | 13けうらにてけらうにて「うヲらノ前ニ移ス符号アリ、□ノ上カラケヲ書ク」各※
 09 42 | 14なかよりけるかなかよりける池
 09 42 | 14わけたるやうにわけとりたるやうに肖
 09 42 | 14し給はずし給はねはず吉
 09 43 | 01まつはれたるはまろかれたるは各池肖三穂まろかれたる『大成』誤リカ」横まろ

これたるは為吉※
 09 43 | 01にほへる「二ほんなど(へる心)各
 09 43 | 01ところ(心)所各と心(ころ)池
 09 43 | 02なまめいたるなまめい給へる各横為池肖三吉穂
 09 43 | 02かたちし給へるナシ穂
 09 43 | 02かたちかたち(ち)「朱ミセケチ修正」大
 09 43 | 02いつこのいつくの三
 09 43 | 03けはひかはけわひか各池※
 09 43 | 03宮の宮穂
 09 43 | 03かるくはかるくは各池三
 09 43 | 03いかきこゆるいかきこゆる「ミセケチヨイカ」各いかおもひきこゆる穂※
 09 43 | 03おそろしうおそろしく穂
 09 43 | 04かのかの世の穂
 09 43 | 05うひしううひししく三
 09 43 | 05きすくなるすくなる穂
 09 43 | 05いているいらへいる横
 09 43 | 05ほともほとに穂
 09 43 | 06かたはらいたければかた(は)らいたければ各かたわらいたければ穂
 09 43 | 07御おほえをは御おゆ(ほえ)へをは「ヨイカ」各御おほえは横※
 09 43 | 08ふかうふかく穂
 09 43 | 08おはすめるおもはすめる横
 09 43 | 08御あたりに御あたり穂
 09 43 | 08いとおしう「いと」をしう各
 09 43 | 09かたしけなかるへきかたしけなかるへし池

09 43 | 10事はこと各横池
 09 43 | 10とてもかうてもとてもかくても各池穂
 09 43 | 10いまさらにへいまさらに三
 09 43 | 10へたへるへたへたる各へたつる池
 09 43 | 11人わらへに人わらへに池※
 09 43 | 11ためにもためも各ためにもきこゆるためにも穂※
 09 43 | 11かるしうなむかるしうなん各横肖
 吉徹証かるしう三
 09 43 | 12ちぎり契を各
 09 43 | 12うしろみむとうしろむと各うし(しろ)みんと三
 09 43 | 13御つらさは御つらさには各
 09 43 | 13よの人にもにぬよの人にもぬ吉
 09 43 | 13にぬ身のうきをなむ宮にもナシ穂
 09 43 | 14御心を御心穂
 09 44 | 01いかてかいかて横穂
 09 44 | 01みえみせ吉み穂
 09 44 | 01となむとなむおもふ池肖※
 09 44 | 01大殿大将各大将(殿)池
 09 44 | 02こと人にやはこと人にや池
 09 44 | 02すゑの世にすゑのよを各
 09 44 | 03おやたちおやたちて為池肖吉徹
 09 44 | 03もてない給もてなし給三
 09 44 | 04おもはずやおほえずや吉おもはずにや穂
 09 44 | 04もてない給はんもてない給らむ為吉
 09 44 | 04みるはかりと見るはかりをと各池※
 09 44 | 05御心たかひ御心たかへ各池

- 09 44 05 大殿の 大将(殿)の各 大将(殿)の池
- 09 44 05 事にも 事に各池
- 09 44 05 侍らす ならず穂
- 09 44 06 物し給へは ものし給人は「各ハナゾツテ人ニ直スカ」各横為池三吉穂※
- 09 44 06 うへまでは へま(ま)ては「朱ミセケチ修正」大
- 09 44 07 御おやけなく 御心をやけなく穂
- 09 44 07 へかめれ へかめれ池穂
- 09 44 07 いと、いと各横為池肖三吉穂徹証
- 09 44 08 くるしかへき くるしかるへき各横為池肖吉徹くるしかんへき穂
- 09 44 08 ことなど をなと穂
- 09 44 08 日、とひ、とひ、とひ「いノ上カラ後出ひヲ書ク」為
- 09 44 08 いらりて いらりたまる穂
- 09 44 08 くれぬれは くれぬるは横
- 09 44 08 心もそらにうきたちていかて ナシ穂
- 09 44 08 心も 心の(もイ)三
- 09 44 09 いてなんと といてなんと池 いなんと吉
- 09 44 09 おもほすに 思ひおほすに池 おほすに穂
- 09 44 09 かきたれて かきくれて証
- 09 44 10 いとおしう いとをかしう各※
- 09 44 10 し給は、し給ふ各し給は穂
- 09 44 10 中、中、中に穂
- 09 44 11 むかひ火 むかへひ各横為池三吉穂

- 09 44 11 をひらかに おひ(へら)かに為 たいらかに穂
- ※
- 09 44 11 つれなう つれなく穂
- 09 44 12 いと ナシ横
- 09 44 12 心くるしけれは くるしけれは穂
- 09 44 13 みて みたてまつりて証
- 09 44 13 あやに なるあやに なる三穂
- 09 44 14 雪を ゆを各
- 09 44 14 よも 夜も池肖穂徹
- 09 44 14 かきり かきりと徹
- 09 45 01 と、むともと、むとも各穂
- 09 45 01 思ひめくらし 思くし肖
- 09 45 01 給へる 給吉
- 09 45 01 いかてか と いかてと穂
- 09 45 02 このころ この心各
- 09 45 02 をしらて ナシ吉
- 09 45 02 おと、たちも おと、たちの吉
- 09 45 03 ひたり右に 左右に池
- 09 45 03 き、おほさん ことを おほさむ ことを横き、おほさむを三
- 09 45 04 みはてたまへ みたまへ吉
- 09 45 04 なと なんと穂
- 09 45 04 わたしては わたして吉
- 09 45 05 御気色 ナシ穂 御気色を徹証
- 09 45 06 立とまり給ても たちとまり(給)ても各
- 09 45 06 くるしう 心くるしう為吉
- 09 45 07 思たに 思たにも各池※
- 09 45 07 とけなんかしな とけなむかしと為
- 09 45 08 いよ、いと、と力」穂

- 09 45 08 たきしめさせ たきしめ吉
- 09 45 08 たてまつり給 給へり各池
- 09 45 09 なえたる 引人(なへ)たる各
- 09 45 09 御そとも 御そとも各横為池肖三吉穂
- 09 45 09 いと、いと各横池三
- 09 45 09 かよはけなり かよはけなる「アルカ」穂
- 09 45 10 おはする おはする穂
- 09 45 10 いとあはれと あはれと穂
- 09 45 11 おほして おほえて各横為池三吉穂※
- 09 45 11 すくしつる すくしつる為
- 09 45 11 なこりなううろふ なこりそ、へる穂
- 09 45 12 かるきそやとは かるきそやと各池 かるきめやとは穂
- 09 45 12 思ふ、おもひ、各池 思、横為吉
- 09 45 12 心けさう 心けしやう吉
- 09 45 12 そらなけきを そらなきを各吉
- 09 45 13 さうそく さそく穂
- 09 45 13 とりよせて よせて池
- 09 45 13 しめ給へり しめ給へり各横池肖三吉穂徹証 しめ給へり為 しめり給へり「ミセケチアルカ」穂
- 09 45 14 御さうそく 御そそく穂
- 09 46 01 おさるれと おさな(る)れと「朱ミセケチ修正」大 おさるれ穂
- 09 46 01 あさやかに あやかに穂
- 09 46 01 おをしきを しき横
- 09 46 01 さまして さまにて穂

09 46 | 02 雪すこし^すけ^す(ゆ)き^すこし各^すゆきすくし
 「くカ」穂
 09 46 | 02 夜はよは為肖三吉
 09 46 | 02 かしナシ穂
 09 46 | 03 そゝのかしきこえてそ「そ」のかし^きこえ
 て穂
 09 46 | 03 もくなともくなとも池もてなと穂
 09 46 | 04 よや夜や各
 09 46 | 04 うちなけきつゝうちなけきつゝ穂
 09 46 | 04 さうしみしやう「し」み「書入注ト同筆カ」
 池
 09 46 | 05 よりふし給へりとよりふしたまへると穂
 徹よりふしたまへりると穂
 09 46 | 06 なりつるなる穂
 09 46 | 07 みあふる程もみあへふるほとへも「みある
 二削訂」為みあふそほとも吉
 09 46 | 07 なうなく各横池三穂
 09 46 | 08 おほゝれておほられて池
 09 46 | 09 ぬぎ給つぬぎ給ぬつ穂
 09 46 | 09 給そと思はゝ給そ(なイ)と思はゝ徹給なと
 思はゝ証
 09 46 | 10 御前おまへ各横為池三穂御まへ吉
 09 46 | 10 いとおしういとをしく穂
 09 46 | 11 かへナシ穂
 09 46 | 11 そこの「そこの」[「そニミセケチカ、汚レ
 カ」各
 09 46 | 12 はいのひんのはいの御ひんの肖へはいの御
 イへひんの三※
 09 46 | 12 所にも為吉

09 46 | 13 心たかひとは人(心)たかひとは穂
 09 46 | 14 みしらぬ見しのひかたき肖見しらぬ(ひ
 かたきイ)三人みしらぬ吉※
 09 46 | 14 御有さま御へ有さま徹
 09 46 | 14 せられせられて穂
 09 46 | 14 うとましううとましく穂
 09 47 | 01 思つる思へる池徹思へる徹
 09 47 | 01 このころこのこ(こ)ろ穂
 09 47 | 01 あらたてゝはへあらたてゝは三
 09 47 | 02 おほししつめておほしつめて各為おほしめ
 して吉おもほししつめて徹
 09 47 | 02 よなかによのなかに各
 09 47 | 02 かちかちなと各池
 09 47 | 03 のしり給のしり給る徹
 09 47 | 03 思ひうとみ給はんに思うとみ給はん各横思
 ふとみ給はん池
 09 47 | 03 なりナシ穂
 09 47 | 03 うたれいみしううたれ肖※
 09 47 | 04 あかしあり(か)し各
 09 47 | 04 たてまつれたてまつり為吉たて穂
 09 47 | 05 給ナシ穂
 09 47 | 05 はへしにより侍しにより為肖徹証はへるに
 より穂
 09 47 | 06 はへしに侍しに各為肖吉徹証はへることに
 穂
 09 47 | 07 かき給へり事たまへり「書トミルカ」穂
 09 47 | 08 雪もよにゆきの(も)よに各
 09 47 | 08 たえかたくたえかたう各たえかたくて穂
 ※

09 47 | 09 つゝやかにつしやかに肖三徹ナシ穂つや
 かに証
 09 47 | 09 かい給へれとかいへ給へれと大
 09 47 | 11 給はねはたまはね口は穂
 09 47 | 11 御かへり御返為池吉穂御かへりも肖徹
 証御返も徹
 09 47 | 11 おとこおとこ君池
 09 47 | 12 いとへいと三
 09 47 | 12 みず法御すほう穂
 09 47 | 13 心のうちにも御心のうちにも為心の中心にも
 穂
 09 47 | 13 この比このころ「ミセケチアルカ」穂
 09 47 | 13 うつし心にうつし心各池うつくし心に
 横
 09 47 | 14 まことのま(こ)との各
 09 47 | 14 みすしらすはみしらすは為池肖吉
 09 47 | 14 おもひすくすへくもなき思すくすへうもな
 き肖徹証
 09 48 | 01 けうとさかなとけうとさかなと徹
 09 48 | 01 おもひみ給へり思ひ給へり各
 09 48 | 02 めやすくめやすくも横為池三吉穂
 09 48 | 02 あやしうあやしう穂
 09 48 | 02 うちあはぬうちあえぬ池
 09 48 | 02 むつかり給をむつかりむつかりたまふを
 穂
 09 48 | 03 えとりあへ給はてえとりあえたまはへして
 各
 09 48 | 03 みくるしへみくるし各
 09 48 | 05 ふすへられるふすへられたる各池徹

証

- 09 48 05 程ナシ各
- 09 48 05 うし(見)うし「穂ハ符号無」為穂(御らん)し池※
- 09 48 06 いたういたく穂
- 09 48 06 御たきものしつ、御たきものしつ、きこゆ
為御たき物なとしつ、きこゆ肖御たき物なとしつ、徹証
- 09 48 07 ほのをとそみしほのほ(を)とそみし「傍記ヨイカ」三
- 09 48 09 人に(人)に肖※
- 09 48 09 などのみそとのみそ各池
- 09 48 09 おほえ給けるおほえ(給)ける穂
- 09 48 11 いと、たちそふいと、たちそふ「ミセケチカ」吉
- 09 48 11 ことのほかなる事のほかなり(る)とも吉こ
「こ」のほかなる穂
- 09 48 12 こと、ものもし(こ)ゆ(と)もの(も)し各こ
とのもし池吉
- 09 48 12 ちうけん、なかそら池
- 09 48 12 身なめり、身なむめり池
- 09 48 13 一夜ひとよ「トルカ、穂ハにノ上カラヨヲ書ク」各穂
- 09 48 14 心を(心)を(各)心池
- 09 49 01 なのナシ証
- 09 49 03 わたりよりつき吉
- 09 49 04 またナシ証
- 09 49 04 つき、つき、つきの穂
- 09 49 05 としころととしころに為吉所と穂

09 49 05 なりては成て徹

- 09 49 05 へた、りかちにてへたてかちにて各へた、
りかちに(へ)三
- 09 49 06 やむことなうやむことなく穂
- 09 49 06 いまは今日吉
- 09 49 07 み給にみえ給に肖(みえイ)たまふに三
- 09 49 07 いみしういみし証
- 09 49 07 おもふおもひ穂
- 09 49 07 ち、宮ち、宮も池
- 09 49 07 いまはしかかけはなれてもていいまはしかか
けはなれてもて各
- 09 49 08 もていてもていて(なし)三
- 09 49 08 給らむにたまはんに池(たま)ふらん(にイ)三
給ならんに吉
- 09 49 08 心つよく心つよう徹
- 09 49 09 ひたふるにしもひたふるにも各横池三穂ひ
たふるに(しイ)も三
- 09 49 09 なたか(な)と(か)各
- 09 49 10 よの中を世の中穂
- 09 49 11 あさましうあさましく穂
- 09 49 11 きこえ給へればきこえ給へは各池(きこえ)給
れは為
- 09 49 12 さまをみはて、思とちめむもいま(さま)を見
はて、思とちめんもいま(池)
- 09 49 13 君たち(きん)たち三
- 09 49 13 兵衛督は(兵衛)督為吉穂(兵衛)の督は三
- 09 49 13 かん達部に(かん)ちめら穂
- 09 49 13 おはすれは(おほ)すれは横(おは)すれとは
吉

09 49 13 こと、し、こと、しく吉

- 09 49 14 民部大輔(みふ)のたいふ各横三(みふ)のたい
(ふ)各(み)む(ふ)のたいふ為(民)式(イ)部
大輔「式力」池(民部)大(い)ふ吉(民部)のたいふ
穂
- 09 49 14 さこそは(さ)こそ各池
- 09 49 14 あへかめれとあへる(か)めれと「朱ミセケ
チ修正」大(あ)へかんめれと池あるへかめれ
と証
- 09 50 01 ほろ、おろ、と穂
- 09 50 02 ならひ給はぬならひたまへる吉
- 09 50 02 はしたなくては(は)したなくて吉
- 09 50 03 まかて、まかて、めく各横池三穂
- 09 50 03 きためて(き)めく各横池三穂
- 09 50 04 人、ナシ徹
- 09 50 04 物ともなと物なと為
- 09 50 04 はらひやりつ、はこひやりつ、各横池肖三
穂
- 09 50 05 御てうと、もは御てうと、も為御そともは
穂
- 09 50 05 なんと(な)んと証
- 09 50 05 かみしも(か)みしも「トルカ」池徹
- 09 50 06 ゆゆしく(ゆ)しく「朱ミセケチ修正」
大
- 09 50 07 いまは(いま)は(と)イ(ま)は(と)イ三
- 09 50 07 みはてつれば(み)は(て)つれば各※
- 09 50 07 あと、むへきにも(あ)と(む)へきにも「ノ上
カラむヲ書ク」池※
- 09 50 08 おいさき(お)いさき池

09 50 08とをうてとを□て「くカ」各
 09 50 08ちりほひちりにほひ各
 09 50 09かなしうもかなしう証
 09 50 09ひめ君はひめ君池
 09 50 09となるともとなることも各となるん穂
 ※
 09 50 10おとこ君たちはおとこみたちは「未見」
 横
 09 50 10まうてかよひまうて各
 09 50 10みえたてまつらんにみへたてまつらんに
 肖見たてまつらむに徹
 09 50 11はしたなうてはしたうて各はしたなくて
 穂
 09 50 11たよはめよはめ穂
 09 50 12すともせずとも穂
 09 50 12おとたちおと吉
 09 50 12御心に心に穂
 09 50 13しられてしめられて各しつめられて池し
 められて三穂しめ(イ無)られて三※
 09 50 13なりたむなりたらむ「池ハ、ヲら二直ス
 カ」横池肖
 09 50 13ざりとてざりとて「ほ」「はアルカ」各
 09 50 14ましらむましらはん穂まとはん証
 09 50 14事ことの各池
 09 50 14なき給になきたまふ穂
 09 51 01思わかねと思は(わ)かねと「朱ミセケチ修
 正」大
 09 51 01うちひそみてうちひそひそはみて穂
 09 51 02こそこそは各横為池三吉穂

09 51 03みるまへにみるまへに各みるめのまへに
 肖※
 09 51 03ころは心横御心は肖徹証
 09 51 03かかり所ありてもはかり所ありても横か
 り所ありて為
 09 51 04「モ」てない給はしと「モ」てない(し)
 たまふはしと穂
 09 51 04御めのと、も御めのと、も吉
 09 51 04の給なけくのたまふなけく穂
 09 51 04日もくれ日もくれぬ肖
 09 51 05いたういたく各横為池三吉穂
 09 51 05はやうとはやうへと徹
 09 51 06きんたち君たち肖吉徹
 09 51 06御めみな御め肖「みなイ」御め三
 09 51 07したてまつり給したまひてまい(つ)り給な
 ら吉
 09 51 07みたてまつらては見たてまつらて為※
 09 51 07いまなともいまなむとも各横為三吉徹
 09 51 08やうもやうにも為やう穂※
 09 51 08おもほすにおほすに穂
 09 51 09おもほしたるをかくナシ穂
 09 51 09おもほしたるをおほしたるを池
 09 51 09なんなんなん穂
 09 51 09たいまもたいまも各たいま池
 09 51 10給はなん給なん為吉穂
 09 51 10とまちきこえ給へとかくくれなむとまちき
 こえ給へとかく、れなんイ三
 09 51 10くれなむにへくれなんに各ら(く)れなむ
 に「朱ミセケチ修正」大

09 51 10まさにま□に穂
 09 51 10給なんやたまひなむ穂
 09 51 11より給より給へる徹
 09 51 11し給もし給に各
 09 51 12ひわた色ひはわた色「朱ミセケチ」大ひは
 わた色横
 09 51 12かみのかさねかみ(のイ)かさね三
 09 51 12いさかにいさかに「符号アルカ」
 各
 09 51 12はさまは(さ)ま各※
 09 51 14やとかれぬとも宿かれぬとも証
 09 51 14えもかきやうてえかきやられて穂
 09 52 01は君は君は穂
 09 52 02御前御せん吉御まへ穂
 09 52 03木草のもと木くさもと穂
 09 52 03こと事と「アルカ」各
 09 52 04中将のおもと中将おもと穂
 09 52 07いはまの水のいはまの水に「横未見」横
 池
 09 52 07むすほれ(む)すほれ三
 09 52 07おもほえぬよをおもほえぬよに(を)肖お
 ほえぬよを穂※
 09 52 07いてやといてやと穂
 09 52 08かへりみるもうちかへりみるも肖侍みる
 穂
 09 52 08またはまた池
 09 52 08いかてかはいかては各いかて穂
 09 52 09心地す心ちする肖徹ナシ三
 09 52 09木すゑをもこすゑも各池※

- 09 52 09 09めとゝめてナシ穂
- 09 52 09 給けるたまふ穂
- 09 52 09 ゆへゝいゑ吉
- 09 52 10 あらてあらて(す)へいかてかはみなれし宿
をしのはさるへき池
- 09 52 10 いかてかいかてかは徹
- 09 52 11 はゝきたのかたはゝきたの各はゝ北方の吉
- ※
- 09 52 11 なぎさはき給てなぎさはき給横なぎさはき
〔給〕て吉
- 09 52 12 よすかとよすかに徹
- 09 52 12 給へれと給へと各池給つ(へ)れと「朱ミセ
ケチ修正」大たまひけれと穂
- 09 52 12 いかはかりのいかはかり徹
- 09 52 13 おほしけむとこそおほしけんとそ各
- 09 52 13 おもほゆれおほゆれ各池
- 09 52 14 それはナシ穂
- 09 52 14 程ナシ穂
- 09 52 14 こそはこそ各横池穂
- 09 52 14 の給の給ふ各穂徹のたまひ三
- 09 53 01 いひなししいひなしゝを為吉
- 09 53 01 人ナシ穂
- 09 53 02 まてもまて吉
- 09 53 02 すゑに「すゑに」徹
- 09 53 02 すゝろなるそゝろなる穂
- 09 53 03 まゝこかしつきをしてまゝこかしつきをぎ
て為
- 09 53 03 いとおしみにナシ吉

- 09 53 03 ゆき所ゆるきところ各横為池肖吉穂徹ゆる
イ]きところ三ゆへるき所徹
- 09 53 04 給は給は各池
- 09 53 04 いかゝいかゝは為肖いかゝ「はい」三
- 09 53 06 なおとしめ給そなをおとしめ給そ「未見」
横おとしめ給ふそ徹
- 09 53 06 かゝるかゝるかゝる三
- 09 53 06 むくひもかなとおもふことこそはむくひを
もかなとこそ各むくひもかなとこそは横三
穂むくひもかなとこそ池
- 09 53 07 ものせられけめものせられめ穂
- 09 53 07 こそはこそ穂
- 09 53 08 しつみ給ししつみたまふし穂
- 09 53 08 かしこくかしこう吉
- 09 53 08 給めれたまはめれ各池三たまは(ふ)めれ
各給はめれ「大成」はニミセケチトスルガ
ミエズ」三※
- 09 53 09 ひとりをはひとりをは「ひかむ力」各ひと
りをへは徹
- 09 53 10 ことゝもゝ事とも為池徹
- 09 53 10 この生のこのよの為三吉穂この生(世イ)の
肖
- 09 53 10 なめりなんめり池
- 09 53 11 はらたちてか(は)らたちて各
- 09 53 11 なとをなんとを池
- 09 53 12 大将の君大将君穂
- 09 53 12 給にけるを給けるを穂
- 09 53 12 いと(いと)「符号アルカ」各ナシ横池三
穂

- 09 53 13 わか〳〵しきわか〳〵ししき池
- 09 53 13 なからひなかならひ吉
- 09 53 13 物し給けるものしたまふにける穂
- 09 53 14 かる〳〵しう〳〵かる〳〵しう〳〵為
- 09 54 01 きむたち君たち為肖吉徹
- 09 54 01 いとおしきにいとおしきに肖徹
- 09 54 02 侍るはむへなる各横為池肖三証はへなる横
三侍なる為肖吉証侍なるに穂※
- 09 54 02 思給なせと思たまへなせと各横為池三穂思
たまへなせ(と)各思ひなせ徹
- 09 54 02 ありぬへきありぬへし為
- 09 54 03 心やすき心やすき吉
- 09 54 03 思給へつるにおもひたまへつるに三徹
- 09 54 03 かの宮かの宮の各横為池肖三吉穂徹証かの
君(宮)の各
- 09 54 03 ものし給ならむし給ならん各横為池肖三吉
穂徹証
- 09 54 04 ことも所も為
- 09 54 04 なさけなきをなさけなきよをイ)三※
- 09 54 05 あをにひのきのさしぬきあをにひのさしぬ
き各為池三あをにひのきのさしぬき為あを
にひの(へきのイ)さしぬき三※
- 09 54 06 いとナシ三
- 09 54 06 もの〳〵しものし「もの〳〵し力」穂
- 09 54 06 けなからむへにけなからん各
- 09 54 07 ことゝもをことを肖徹
- 09 54 08 給まゝに給ふま(ま)に各
- 09 54 08 まつさらにまつ「まゝに力」穂
- 09 54 09 ありしさまありしさまなと各池

09 54 09 ひめきみのひめ君穂
 09 54 10 よの人にもにすよの人になす各横池三穂
 09 54 11 事ともをことともを穂
 09 54 11 みすくす見すこす穂
 09 54 11 としころの心さしをみしりとしころの心さしを見しり各としころ心さしをみしり池としころの心さしをもしり穂
 09 54 11 給はずありける給はずもありける肖
 09 54 12 人は事(人)は吉
 09 54 12 たちとまるへくやはたちとまるへくもやは為
 09 54 13 とてもかくてもとてかくても各
 09 54 14 とすらむととすらん各横三穂とすらん(とイ)三※
 09 55 01 み給にても見給て(につけても)各み給にも為吉みたまふに御ても池肖※
 09 55 01 涙をしのこひつゝなみたをなかし(のこひ)つゝ池涙をしのこひ徹
 09 55 02 給へれば給つ(へ)れは「朱ミセケチ修正」大
 09 55 02 し給へくもし給へく各
 09 55 03 わたりてもわたりて徹
 09 55 05 ひさしく久穂
 09 55 05 さまにさま各横為池三吉穂
 09 55 05 みえはて見いて穂
 09 55 05 ことほりなりことほり也「也カ」穂
 09 55 05 いとナシ横池
 09 55 05 心ちも心「ち」も各心ち穂

09 55 06 侍れはと侍はと吉穂
 09 55 06 思侍ける心の侍りける心の各思侍へける(心の)徹
 09 55 07 やるかたなしやり(るか)たなし各※
 09 55 07 たゝナシ徹
 09 55 08 こそこうそ「朱ミセケチ」大
 09 55 08 かやうにもかやうに穂
 09 55 09 ひめ君をたにひめ君を「たに各ひめきみたに池
 09 55 09 きこえ給へれときこえ給ひつれと各横三きこえ給つ(へ)れと「朱ミセケチ修正」大きこえ給れと為きこへ給へと穂
 09 55 10 うつくしうつくしう池
 09 55 11 なとなどは各横池
 09 55 11 ようはようゐ各
 09 55 11 らうくしうらうくし穂
 09 55 11 やうくしう穂
 09 55 12 いとナシ三
 09 55 12 らうたけにらうたけにて肖三
 09 55 12 おほえたれはおほえたれはたれは徹
 09 55 13 こそはこそ吉穂
 09 55 13 みるへかめれなとみるへかめれなと池みるへかりけれなと穂
 09 55 13 うちなきてうちなきて徹
 09 55 14 宮にも宮「に」も各
 09 55 14 ためらひ侍ためらひ給穂
 09 55 14 程にてとほとにへてと各ほとにと池
 09 56 01 いて給ぬナシ吉
 09 56 01 こきんたちをはこのきむたちを各三(こ

の(こ)各「此君たちを肖こ君たちをは徹※
 09 56 01 車このくるま各御くるま池
 09 56 02 とめてとめて為
 09 56 02 みにも見んにも各横為池肖三吉穂徹証※
 09 56 02 心やすかるへくと心やすかるへくと三心やすかるくと穂
 09 56 03 いと心ほそけに心ほそけに徹
 09 56 04 くはりぬるくわゝる穂
 09 56 04 御さまの御有さまの肖
 09 56 04 みるかひありてみるかひあり各横為池三吉
 09 56 05 思くらふるにも思くらふる(も)肖思くらふるに穂
 09 56 05 こよなくてこよなく穂
 09 56 05 よろつをなくさめ給うちたえてナシ横
 09 56 05 をとつれもせずをとつれもせて徹
 09 56 06 はしたなかりしに「はした」なかりしに為
 09 56 06 なけき給なき給池
 09 56 07 はるのうへも春の上は徹証
 09 56 07 なるかなにか穂
 09 56 07 なけき給をなけき給為なけき給を徹
 09 56 08 ひとつにもひとつも吉
 09 56 09 ゆかりにへゆかりに池
 09 56 09 さまにさまを各
 09 56 09 おほしたなりおほしたり横おほしためり徹

- 09 56 09 兵部卿の宮 兵部卿宮為吉穂
- 09 56 09 えし給と へんしたまふと池肖徹
- 09 56 10 さいへと さいへと池
- 09 56 10 給にたなり たまふにたなり各池三 給かたなり為 たり吉 給ひにたへなり徹
- 09 56 11 かくれなき かくれなき横
- 09 56 12 おもふへきをふへき横為池吉穂 思(おふ)へき 朱ミセケチ修正、書入注ト同筆力 池
- 09 56 12 つみとか穂
- 09 56 12 思侍とおもひ侍と 上に上カラとヲ書ク 穂
- 09 56 13 まいり給はむと まいりたまふと各池 まいり給はむにと大 まいり給はん事為吉
- 09 56 14 ことも ことも各横池
- 09 56 14 なめく心ある なへて心ある為 なめき心ある 肖 なく(めき歟)心ある徹
- 09 57 01 さまに さまに大
- 09 57 01 人 人 へは(も)おほす各人 へはおほす池
- 09 57 01 あらむ たらんを各池
- 09 57 02 思かへして 思かへりて吉
- 09 57 03 いまめかしく いかめしう各横為池肖三吉 穂 いかめしく肖
- 09 57 04 宰相中将 さい将の中將各為肖三
- 09 57 05 せうとの なりうとの穂
- 09 57 05 きみたちも きんたちも各横池三穂
- 09 57 05 かしつき給もて なしかしつき給肖
- 09 57 06 承香殿の 承香殿の各 そきやう殿の池

- 09 57 06 したり したる穂
- 09 57 06 にしに宮の女御は にしに宮の女御は為 西宮女御は穂
- 09 57 06 おはしければ おはしけれへ各
- 09 57 07 めたう めむたう 為ハむ行末補入カ 為証馬道 トルカ 徹
- 09 57 07 はかりの はかりを吉
- 09 57 07 御心の中は 御心の中は各横為池三吉徹 御心のうちには池 御心中は穂
- 09 57 08 いとみかはしいと み歟 かはし為
- 09 57 08 ころをひ 心ほい穂
- 09 57 09 こき殿の女御 弘徽殿女御吉
- 09 57 10 左大殿の女御 左大殿、女御、各横為池三吉 左の三 左の大臣の女御肖 左大将の女御穂 右のおほい殿の女御 女ヨイカ 徹 右の大殿の女御証
- 09 57 10 さては さてへ各
- 09 57 10 御むすめ 御むすめ三穂 女穂
- 09 57 11 候給ける さふらひける徹
- 09 57 11 たうかは たうかいは各※
- 09 57 11 けに きわ、しきみ物なれは ナシ三
- 09 57 11 けに ナシ各池徹 け各け横
- 09 57 11 に きわ、しきへに きわ、しき大 きは しき為
- 09 57 12 み物なれは みものなれは 三セケチアルカ 各
- 09 57 12 たれも たれも と横 われも と池
- 09 57 12 きよら きよう横

- 09 57 12 袖くちの そてくち穂
- 09 57 12 かさなり かさなりを各横池三穂
- 09 57 12 こちたくめて たくめて たくこちたく吉
- 09 57 13 はなやかに はなやかに各
- 09 57 13 またわかく おはしませとすへて ナシ穂
- 09 57 13 おはしませと おはしませは徹
- 09 57 14 いまめかし いまめかし各
- 09 57 14 御前 御せん各池※
- 09 57 14 すさく院とに すきて(さく) んんとに各 朱雀院とに 為ハ朱雀二削訂カ 為三吉徹※
- 09 57 14 よいたう 夜いたく為三吉徹 いたく いたう 三
- 09 58 01 六条の院には 六条院には各為池肖吉穂徹 六条院には各 六条院に証
- 09 58 01 所せしと 所せ(せ)しと大
- 09 58 01 朱雀院 朱雀院各横池穂 朱雀院 雀ヨイカ 為
- 09 58 02 御方 御かた 各池
- 09 58 02 よあけぬ 夜あけぬ為池三吉穂証
- 09 58 03 えひみたれ おもひみたれ各池※
- 09 58 03 うたひける うたひけに(る) 朱ミセケチ修 正 大
- 09 58 03 うちの大殿の 内大殿穂 うちの大きい殿の徹
- 09 58 03 きんたちは きむたち各池 きみたちは 為君 たちは肖吉徹
- 09 58 04 なかに 中に各為池吉穂徹 なかに肖※
- 09 58 04 こゑ こし池
- 09 58 04 きよけにて きよらにて肖徹証

- 09 58 | 04 うちつゝきつゝき三
- 09 58 | 05 八らう君八と(ら)う君穂
- 09 58 | 05 かしつきかつき横
- 09 58 | 06 うつくしうてうつくしう徹
- 09 58 | 06 たちなみたるをたちならひたるを各横為池
三吉穂
- 09 58 | 07 み給はねは見たまふはねは穂
- 09 58 | 07 ましらひなれましらひ(なれ)三
- 09 58 | 07 よりもより穂
- 09 58 | 09 なれとなれと徹
- 09 58 | 09 さうしみもさうしみは各池 御うしろのみも肖
徹
- 09 58 | 10 給はましと給ましと各たまふましと池た
まふはましと穂※
- 09 58 | 10 かつけたすかつけたすなかに各横池三
穂(なかに中に横穂)
- 09 58 | 10 わたのナシ為わた池
- 09 58 | 11 にほひかにほひ各池肖三穂にほひも「為ハ
かノ上カラもヲ書クカ」為徹証
- 09 58 | 11 しない給てしない給ふて為※
- 09 58 | 12 心けさう心(け)さ(へ)各
- 09 58 | 12 しそしてして横為穂しそして為そひ
て池しそして肖証しそひて三そへて徹
- ※
- 09 58 | 12 ことゝもゝことゝも肖徹
- 09 58 | 14 ゐ給ていて給て穂
- 09 58 | 14 きこえ(きこえイ)三
- 09 59 | 01 うつらんうつらん三うつらん吉
- 09 59 | 01 御宮つかへ御宮つかひ穂

- 09 59 | 01 のみナシ穂
- 09 59 | 02 御かへり御返各為池吉穂徹
- 09 59 | 02 人<そ人<も徹
- 09 59 | 03 御心心穂
- 09 59 | 03 給はかり給ふはかりの各
- 09 59 | 03 まかてさせま(かて)させ「せヲさニ直スカ」
池
- 09 59 | 04 給しかは給ふしかは各たまふみしかは
穂
- 09 59 | 04 すか<しやとすか<しくやと為すか
<しやと三
- 09 59 | 06 兵部卿の宮兵部卿の君為兵部卿宮吉
穂
- 09 59 | 06 御前の御せんの各池 御前吉
- 09 59 | 06 御あそひに御そひに穂
- 09 59 | 07 大將は大將穂
- 09 59 | 07 つかさのつきの各池つき(かさ)の各
- 09 59 | 07 御さうし御さうし吉
- 09 59 | 08 これよりとてそれよりとて各横為池肖三吉
穂徹証それよりと(て)各
- 09 59 | 09 はねうちかはし(い)は(は)ねうちかはし各
- 09 59 | 10 なんとなんと」と行末補入カ為なと池
- 09 59 | 10 ありありし各
- 09 59 | 10 あかみてあかめて各池
- 09 59 | 11 思ひ給へるに思ひ給へるに各思ひ給へるに
「りノ上カラるヲ書クカ」為思ひたまへる
に穂
- 09 59 | 11 御かたち御かたち吉
- 09 59 | 11 きよらにてきよ(ら)にて各

- 09 59 | 12 御けはひに御けわいひに各
- 09 59 | 12 おはしますおはしますか各横池※
- 09 59 | 13 おはしけりおはしけり横為三吉穂
- 09 59 | 13 くはりしをくはへりしを各池※
- 09 59 | 14 させナシ徹
- 09 59 | 14 給はんたまはぬ(む)三
- 09 60 | 01 の給するにのたまはするに各為池三吉穂の
給ふるに徹の給するに「すカ」証
- 09 60 | 01 なくそなくてそ三なう穂
- 09 60 | 01 おほえ給やおほえたまふ池
- 09 60 | 01 かほをもてかくしてかほおもかくして為か
ほもてかくして穂
- 09 60 | 02 えきこえきこえ各横池肖三穂徹証
- 09 60 | 03 給はんと給らんと横為肖穂
- 09 60 | 03 給はぬさまにたま(は)ぬさま池
- 09 60 | 04 御くせ御すくせ各池肖御すくせ三
- 09 60 | 05 こくならはつましきにやと: 09 60 | 08 心に
や(こ)くならはつましきにやとおほせらるゝ
さまいとわかきよらにはつかしきをたかひ
給へるところやあると(と)おもひなくさめ
てきこえ給宮つかひのらうもなくてことしか
ゝひし給へるこゝろにや「書入注ト同筆カ」
池
- 09 60 | 06 おほせらるゝおほせららるゝ吉
- 09 60 | 06 はつかしきをはつかしお穂
- 09 60 | 07 ところやところやは横為肖三吉
- 09 60 | 07 宮つかへ宮つかひ池
- 09 60 | 07 らうもこうも為
- 09 60 | 07 かゝいし給へるかゝいし給へる為かゝゐ

- 09 60 10 心にや心にあらん肖※
- 09 60 10 思給へしるへきと思給しるへきと穂
- 09 60 10 きこえ給へはうちえみてそのいまよりそめ給
はんナシ「補入符号ノミアリ」池
- 09 60 10 かいなかへいことなれかいなかるへいこと
なれ為穂かひなかんへいことなれ池
- 09 60 11 きかまほしくきかまほしう為吉
- 09 60 11 なむと「なと池
- 09 60 11 いたう「いたへう」各
- 09 60 11 うらみさせ給うらみさせ給て吉
- 09 60 12 御けしき「御」けしき穂
- 09 60 13 みえたてまつらしみたてまつらし穂
- 09 60 13 よのくせ「世へのくせ」池
- 09 60 14 うちいてさせたまはてうちいてさせ給い(は
て「傍記ミエズ」各
- 09 61 01 めなれめめなれれ吉
- 09 61 01 おほしけりおほしけち「ちカ」穂
- 09 61 01 きゝ給てきゝて穂
- 09 61 01 いとゝいと各横池三穂
- 09 61 02 まとはし給まつはせ給穂
- 09 61 02 身つからも身つから□も「□アルカ」吉
- 09 61 02 ことも「ことゝも各池
- 09 61 03 さまさま「三
- 09 61 03 ことつけとも「ことつけとん穂
- 09 61 05 からけれか「ら」けれ「朱ミセケチ」大
- 09 61 06 したかふよしたかふに各※
- 09 61 06 むかしのむかしへの徹
- 09 61 07 なにかしかなにかしと穂

- 09 61 07 ひきいてつへきひきいてぬ(つ)へき各ひ
きつへき吉
- 09 61 07 心地「心」各「ころ(心)」「ミセケチアルカ」
池
- 09 61 08 おほしめしたりおほしたり吉穂
- 09 61 08 きこしめしゝにもきこしめしにも穂
- 09 61 08 ちかまさりをちかまさりをお池
- 09 61 08 御心(御)心徹
- 09 61 09 たにもたに徹
- 09 61 09 あかすあはす「はカカカ」各
- 09 61 09 おほざるざれとおほざるれと各為池
- 09 61 10 うとまれしとてそとまれしらて穂
- 09 61 13 まもりまほり各池
- 09 62 03 のをおのつから穂
- 09 62 04 おほしなやむもおほしなんや(む)も各
※
- 09 62 04 いとかたしけなし「いまたしけなく横かたし
けなし徹
- 09 62 05 かはかりはかはかりを為吉
- 09 62 05 はなのえに「花えに穂
- 09 62 06 おほしつゝおほして三
- 09 62 06 やかて「大将はやかて各為肖(大将は)やかて
各為
- 09 62 07 こよひ「今夜穂
- 09 62 07 かねては「かねてへは」徹
- 09 62 07 あるましきに「あさましきに穂
- 09 62 08 もらしも(□)らし「□ハラカ」各
- 09 62 08 にはかに「にはかに為※
- 09 62 08 みたりかせ「みたり心ち池

- 09 62 08 うちやすみ「うけ(ち)やすみ各
- 09 62 09 申ない給て「申なし給て徹
- 09 62 10 はたし「わたり各横為池肖三吉穂徹証
- 09 62 10 ちゝおとゝにはかなるをちゝおとゝもには
かなるを吉ちゝおとゝに「いかなるを穂
- 09 62 10 やうにやとやうに各池
- 09 62 11 いひさままたけん「わひさままたけん池
- 09 62 11 をくへし「をつくし吉
- 09 62 11 おほせは「おほせとは穂
- 09 62 12 したいならぬ「しむたいならぬ池穂証
- 09 62 12 御こと「事徹
- 09 62 13 ゆくりなく「ゆつりなく証
- 09 62 13 なとかは「なとか△横」なとかさは肖
- 09 62 14 おほせとぬすみもていきたらましと「ナシ
穂
- 09 62 14 おほせとおほせと横
- 09 63 01 うれしくうれしと三
- 09 63 01 いらぬさせ「いらぬさせ」「カヲリ二直スカ」
池
- 09 63 01 給へりし「給りし穂
- 09 63 01 ことを「事」を各
- 09 63 01 えし「こらんし各」多むし横池三吉穂徹
- 09 63 02 きこえさせ「きこへ穂
- 09 63 02 御もてなし「御もてなしと各
- 09 63 02 いよ「けしきあし「いよ」(へわりなし)池
- 09 63 03 かの宮にも「カノ」宮にも「朱」三
- 09 63 03 さこそ「さこそと横
- 09 63 03 の給しか「のたまひしかと各横池

- 09 63 | 04 すすくし給みすすくし給ふ「ミセケチミエズ、みすカ」各
- 09 63 | 05 大殿はおほ殿穂
- 09 63 | 05 きはくしうとしもきはくしうとし「し」も吉きはくしうとん穂
- 09 63 | 06 思はて思(は)て各
- 09 63 | 06 すへて「すへて」徹
- 09 63 | 06 恋しう恋しく吉
- 09 63 | 07 いふものいふ物は徹
- 09 63 | 07 あまりなるあまりになる各
- 09 63 | 07 心にてかく人やりならぬ「心にてかく人やりならぬ」各
- 09 63 | 07 心にて「心」にて池
- 09 63 | 08 おもかけにそおもかけに「そ」朱修正「大」おもかけに為
- 09 63 | 08 みえ給ゆみ「え」給ふ各
- 09 63 | 09 わらゝかなるわわらかなる各横「三」わか(わ)らかなる各「わか」かなる池※
- 09 63 | 09 けもなき「気色もなき証
- 09 63 | 09 人に「人」にて肖
- 09 63 | 09 そひみたらむそ「ひい」みたらん三※
- 09 63 | 10 つゝましうつゝましく各池
- 09 63 | 10 ねんし給をねんし給へを「吉
- 09 63 | 10 いと「ナシ」為
- 09 63 | 12 たてまつりたてまつれ穂
- 09 63 | 13 たゝへたゝ「徹
- 09 63 | 13 おもはせたる思はせ給たる各池
- 09 63 | 13 ことゝもそ「ことゝも」にそ各横池「三」穂
- 09 64 | 01 かきたれて「△」きくれて横

- 09 64 | 01 のとけき比ののとけき程の穂
- 09 64 | 01 いかにしのふや「いか」しのふや穂
- 09 64 | 01 そへて「そへて」も各横為池肖「三」吉穂徹証そへへ「も各そへて」も大
- 09 64 | 02 おほう「おほえ」穂
- 09 64 | 02 いかてか「いかてか」は各横池肖「三」吉穂徹証
- 09 64 | 02 わきゝこゆへからむきこゆへからん各横為池肖「三」吉穂徹証きこゆへ「き」からん各「わき」ゝこゆへ「からむ」は「上」カラ薄墨「デ」わ「フ」書ク、こゝを薄墨「デ」こト修正「大
- 09 64 | 03 うちなきて「うちなき」て各池「うちなき」たまゐて穂
- 09 64 | 03 わか心にも「我心」ちも穂
- 09 64 | 04 なたは「な」と「吉
- 09 64 | 04 おやにて「を」やかて為
- 09 64 | 05 いかてか「いかてか」為「いかて」穂
- 09 64 | 05 たいめも「たいめん」も各横為池「吉」穂「たいめん」三※
- 09 64 | 06 心つきなう「心つき」なく各池
- 09 64 | 06 なたは「な」と各横池「三」穂
- 09 64 | 07 いかなりける「いかなる」各池「いかなり」けん為徹「いかなり」けん「る」ミセケチアルカ「吉
- 09 64 | 07 ならむとは「ならん」と穂証
- 09 64 | 08 御返「御かへり」横「三
- 09 64 | 08 はつかしけれと「は」つかしけれと穂
- 09 64 | 08 おほつかなく「おほつかなく」へや「は」各
- 09 64 | 08 かき給「ナシ」肖「かきたまふ」(「イ無」)「か」二合点

- 09 64 | 10 なかめする「なかめ」やる穂
- 09 64 | 10 うたかた人を「を」ち(うた)かた人を「ち」ニミセケチアルカ「池
- 09 64 | 10 ころは「心」は各横池「ほと」は吉
- 09 64 | 12 うたて「うたて」て横
- 09 64 | 13 つれなく「つれ」なくもなく穂
- 09 64 | 13 むねに「むね」の吉
- 09 64 | 13 心ちして「心ちし」へて肖
- 09 64 | 13 朱雀院「すさく」るん各横池穂
- 09 65 | 02 わさなりけり「わさなり」ける証
- 09 65 | 02 いまは「とは」と「ハ」今ノ誤写「為
- 09 65 | 02 みたらし「みたらし」穂
- 09 65 | 03 御こと「御琴」徹
- 09 65 | 03 なつかしう「なつかし」く池
- 09 65 | 03 ひきなし給し「ひきなし」給ふし各「ひき」ならし給し「三」吉
- 09 65 | 04 しらへを「しらへ」三
- 09 65 | 04 たまは「たまも」い穂
- 09 65 | 04 うたひすさひ「うたひすさみ」為穂「うたひ」すまひ池
- 09 65 | 05 すくすましき「すくすましき」為吉
- 09 65 | 05 御さま「さま」証
- 09 65 | 06 心に「御い」心に「三」こゝろ吉「御心」に徹
- 09 65 | 07 なむ「ナシ」吉
- 09 65 | 08 ありけり「有ける」(り)吉
- 09 65 | 08 かやの「かやう」の各為池肖「三」吉穂徹証
- 09 65 | 08 すさひこと「すさみ」事為吉

- 09 65 | 08 おほしければ心とけたるおほしけれへは心とけたる各
- 09 65 | 09 御心をきてを御心をきて各
- 09 65 | 10 かたかたに御かたに各
- 09 65 | 10 はすられさりけるわすられさりける各横為池肖三穂徹証わすれさりける吉
- 09 65 | 10 三月にも穂
- 09 65 | 11 御前の御せん各御せんの池御まへの穂
- 09 65 | 11 山ふきの山ふき徹
- 09 65 | 11 み給にみたまふみ給に穂
- 09 65 | 11 まつナシ各
- 09 65 | 12 い給へりし見給へりし池※
- 09 65 | 12 御前を御まへを各横為池三吉穂徹御前をも肖おまへを徹
- 09 65 | 12 こなたにこなたにのみ穂
- 09 65 | 13 はさとなくわさとなく各横為池肖三吉穂徹証わさとなく池
- 09 65 | 13 にほひやまふきのほひ池
- 09 65 | 14 いろに色穂
- 09 65 | 14 衣を心も各池心も(衣を)各ころもを横為三吉心(衣イ)も「心ニミセケチアリ」池衣を「をノ上カラ衣ヲ書クカ」穂
- 09 66 | 01 いてのいて(の)「朱修正」大
- 09 66 | 01 かほにかほ(いろ)に池
- 09 66 | 01 みへつゝみト(へ)つゝ「朱ミセケチ修正」大
- 09 66 | 02 かくナシ徹
- 09 66 | 02 ことは(こと)は肖

- 09 66 | 02 このたひそのたひそ穂
- 09 66 | 03 けにナシ吉
- 09 66 | 03 すさひなりやすさみなりや為
- 09 66 | 03 おほかるをおほかるを三
- 09 66 | 04 かんしかつし「ツカ」証
- 09 66 | 04 たてまつれ給たてまつり給ふ各池
- 09 66 | 05 めたつるめてたつる横
- 09 66 | 06 おもはすなる思あはすなる穂
- 09 66 | 06 御もてなしなりと御もてなしと徹
- 09 66 | 06 うらみきこゆるもうらみきこゆる「も各うらみきこゆる
- 09 66 | 06 御心心徹
- 09 66 | 06 あるましうあさましう為※
- 09 66 | 07 くちおしうくちをし各横池三
- 09 66 | 07 思給るなどおもひ給ふるなと各思給ふるなど為吉思給へらるゝなと池思たまふなとや穂
- 09 66 | 08 おやめきおやめにき「朱ミセケチ」大
- 09 66 | 08 かき給てなし給て穂
- 09 66 | 09 かへりしかひのかへりしかり(ひ)の穂
- 09 66 | 09 かなる人かかなる人の穂
- 09 66 | 09 なとかさしもなと池なとかさしもなと吉
- 09 66 | 10 なんなとなんなと為なんと穂※
- 09 66 | 11 たはやすくたわやく「傍記アルカ」各たはやすう証
- 09 66 | 11 みえたてまつり給はむ見へえたてまつり給はん各※
- 09 66 | 11 ことついてなくてことはつてなくて穂

- 09 66 | 12 なくてなくては肖なくてへはイ三
- 09 66 | 12 ことにあらずことにはあらず池
- 09 66 | 12 なぞなう横
- 09 66 | 13 つふやくもつふやきても穂
- 09 66 | 13 御返御かへり各横為三御返事池
- 09 66 | 13 かきにくゝかきくゝ穂
- 09 66 | 14 おほいたれはをほいたれと穂
- 09 67 | 01 かりのこをかりのこの(を)各かものこを「大成」もダガ、ナゾツテリニ直スカ「池吉穂とりか(く)すへき大
- 09 67 | 01 とりかくすへきとりかへすへき各横為池三
- 09 67 | 01 すきしやとすきしやと穂
- 09 67 | 02 大将の大将穂
- 09 67 | 03 いひたるもいひたる事も穂
- 09 67 | 03 めつらしうとてめつらしうとて穂
- 09 67 | 03 心のうちには心の中には穂
- 09 67 | 04 かくナシ穂
- 09 67 | 04 らうしたるをらうしたる横三
- 09 67 | 04 いとからしとにくしと各池いとにくしと「横未見」横三穂※
- 09 67 | 04 もとのきたの方もとの「北かイ」かた「傍記かカ」三
- 09 67 | 04 へたゝるへたつる各池
- 09 67 | 05 ものをもの各池ものも(をイ)三
- 09 67 | 05 思しつみ思しみを思しに穂
- 09 67 | 05 ほけしれてほけられて「穂はらカ」為池穂ほけし(ら)れて「書入注ト同筆カ」池
- 09 67 | 05 大将とのゝ大将とのは肖大将とのゝ(はイ)三「大将との」徹

09 67 05 おほかたのおほかた吉
 09 67 06 とふらひ御とふらひ横池肖〔御イ〕とふらひ
 三
 09 67 06 くはしうくはしく池穂
 09 67 06 きむたちをはきんたちの(を)は各君たち
 をは為肖吉徹
 09 67 06 思ひかしつきおもひかへしつき「ミセケチアルカ」各
 ルカ」各
 09 67 07 給へはナシ穂
 09 67 07 えしもみしも穂
 09 67 07 かたのたのみはかたのみ吉かたのたのみに
 は徹
 09 67 07 おなしことおなしこと「ミセケチアルカ」
 証
 09 67 08 たてまつりきこえ(たてまつり)吉
 09 67 09 はかきわかい各横為池肖三吉穂徹証 我かわ
 かい)各わかき池三我(わかき)池
 09 67 09 この「こ」の穂
 09 67 09 たれもくたれくも各横※
 09 67 10 心ほそく心ほそう吉
 09 67 10 おとこ君たちはおとこ君たち吉おとこきむ
 たちは徹
 09 67 11 御ありさまありさま各
 09 67 12 まろらをもまろら(ら)をも各
 09 67 12 らうたくらうたう為
 09 67 12 なつかしうなつかしく穂
 09 67 12 あけくれあけくれは証
 09 67 13 このみてものし給このみものし給肖徹証こ
 のみてものし給を吉

09 67 13 かやうにてもさやうにても池かやうにて
 穂
 09 67 13 ふるまうふるま(まふ)池
 09 67 14 あやしうにやしう穂
 09 67 14 物をもの各池
 09 67 14 かむのきみにそかむのきみにて(そ)「朱ミ
 セケチ修正」大
 09 68 01 ちこをちお穂
 09 68 01 いたぎいていたぎへいて池
 09 68 02 思やうにおもふやうにて池
 09 68 02 めてたしとナシ穂
 09 68 02 もてかしつきかしつき池
 09 68 03 いはすともいはすとん吉穂
 09 68 03 こと(こと)肖
 09 68 04 御すくせと御(す)くせと各御すくせを(と
 イ)三
 09 68 04 はさとわさと各横為池肖三吉穂徹証
 09 68 04 かしつき給かしつき(た)まふ横
 09 68 04 きむたちにもきみたちにも為きんたちに
 池君たちにも肖吉※
 09 68 04 御かたちなどは御かたなどは各※
 09 68 05 とうの中将も頭中将も三吉徹頭中将をも
 穂
 09 68 05 このナシ各
 09 68 05 はらからにてはらからへにて大
 09 68 05 きこえ給きこへ給へり穂
 09 68 06 御けしきけしき各横為池三吉穂
 09 68 06 宮つかひにみやつかへに各横為池三吉
 ※

09 68 06 物し給はましものし給はし穂
 09 68 07 物をと物と吉
 09 68 07 はか君わかき各横為池肖三吉穂徹証
 09 68 07 いまゝていまゝてもいまゝて「いまてカ」
 穂
 09 68 07 みこたちのみこたち各みこたちへ「朱修
 正」大
 09 68 07 おはせぬおはせぬぬ吉
 09 68 08 なげき御なげき肖
 09 68 08 あまりのことをそあまり事をそ各横為池肖
 三吉穂徹証
 09 68 09 しりなとしつしり給なとしつ池肖しり
 (給)なとしつ池
 09 68 10 へかめるへかめる池へかめる吉
 09 68 10 うちのおほいとの内大臣との吉内大
 臣の穂
 09 68 11 御むすめのおほんすめの各池(んすめ)むす
 め池)むすめの穂※
 09 68 11 のそみし(う)そみし各へ(そ)みし池
 09 68 11 ざるをくせざる物くせ各横為池肖三吉
 穂徹証
 09 68 12 心さへころさへ各池※
 09 68 12 あわくしきありくしき横
 09 68 12 この君そこの君に吉
 09 68 12 ひきいてんひ(き)いてん各ひきいてむ事
 徹
 09 68 13 とすればト)もにすれば穂
 09 68 13 おとゝの大臣の穂
 09 68 13 せいしの給せいし給ふ各池せいしへ給ふ

徹

- 09 68 | 14 いてゝナシ穂
- 09 69 | 01 御かたに御かたにも各
- 09 69 | 02 ひやうしひやし各 拍子為※
- 09 69 | 02 秋のゆふへの秋のゆふへの各
- 09 69 | 02 宰相の中将 宰相中将吉穂徹
- 09 69 | 03 ものなとものな吉
- 09 69 | 04 あふみの君 あふみのきみの各池
- 09 69 | 04 なかを中を為池三吉※
- 09 69 | 04 をしわけて「を」しわけて大
- 09 69 | 04 いてる給 いてる給吉
- 09 69 | 05 こはなそと□はなそと「とカ」穂
- 09 69 | 05 はりゐたればいりゐたれば肖吉

- 09 69 | 06 まめ人をしもまめ人をしめ(も)各
- 09 69 | 07 これそなゝとこれそなゝと各横為肖三吉
- 徹証 これそなゝと池
- 09 69 | 07 めてゝめいてゝ池
- 09 69 | 08 思におもふ「に」各
- 09 69 | 08 こゑナシ穂
- 09 69 | 08 さはやかにてはなやかにて横さはやかにて「こゑいとはなやかにて」別筆デ本行ニ続ケテ書ク」各
- 09 69 | 09 興津ふねをきつな(舟)各 おきつなみ横おきつな(ふね)穂
- 09 69 | 09 さほさしよらむさをさしよせん吉

- 09 69 | 09 とまりをしへよとまりおしへに吉
- 09 69 | 09 たなゝしをふねへたゝしをふね大
- 09 69 | 10 こきかへりこきかへりかへり横
- 09 69 | 10 はるやとわろやと各為池肖三穂徹証はるやいと大わろやいと横吉わろやと肖三徹証わるやいと吉
- 09 69 | 10 いふをいふ各
- 09 69 | 10 いとナシ穂
- 09 69 | 11 思まはすにおもはずに為吉
- 09 69 | 11 おかしうておかしうて「かき給」補入カ」各
- 09 69 | 13 はしたなかめりとやはしたなかめりとかや各はしたなかめりやとや「ミセケチアルカ」吉